

平成27年6月3日

様

関西地区日本語指導者研究会代表
大阪大学教育実践センター 工藤真由美

第26回 関西地区日本語指導者研究会 「日本語指導者スキルアップ講座 IN TOYONAKA」 開催案内

梅雨の候、みなさま方にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は外国につながる児童・生徒教育のために、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

本会は、外国につながる児童生徒の教育に携わる関西地区の小・中・高等学校現場の日本語指導者が、日本語の指導実際にかかわる方法や問題について、実質的な研究をしていこうと、平成3年度にスタートしました。会員数が増え、大阪・兵庫・京都・奈良・岡山・三重などからの小・中・高・大学の日本語指導関係者の参加があり、幅広い観点から意見が出るようになりました。しかし、近年、事務局員の諸事情で、会員の皆様のご期待に反し、年一度の会の開催が厳しくなっておりましたことを、深くお詫びいたします。

本年度は、文部科学省が、日本語指導を特別の教育過程として認めたこともあり、教科としての日本語のあり方を考える機会を模索することとしました。

つきましては、第26回の標記の会を下記のとおり開催いたします。

本会の設立当初の趣旨に立ち戻り、日本語指導にとって何が重要かを共に考える場を設定しました。10人の指導者が教案と指導資料を提示し、説明と質疑から教案に見える問題点を掘り出す、提案型討議で行います。教案を基に、指導資料の提示の方法、指導の目的を達成するための子どもの導き方など、様々な角度から日本語指導を考えたいと思います。具体的な資料を用いた討議では、皆様方の現在の課題や悩みを出し合えるような、参加者全員での交流の場となると存じます。

教案提示者は、公益財団法人とよなか国際交流センターの「こども日本語教室」で日本語指導をしている“とよなかJSL(Japanese for School Life)”です。“とよなかJSL”は豊中市教育委員会・公益財団法人とよなか国際交流協会との協働事業で日本語指導をしているボランティアグループで、学習力を高める指導に力を注ぐため研修を深めているグループです。

年少者の日本語教育に携わる日本語指導者の今後につながる研究会にしたいと考えております。関係者多数の皆様の参加を期待しておりますので、公務ご多用のこととは存じますが、何卒、ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

記

1. 日時 平成27年7月25日（土）午前11：00～午後4：30
2. 会場 公益財団法人とよなか国際交流協会
大阪府豊中市玉井町1-1-601 エトレ豊中6階
TEL：06-6843-4343 FAX：06-6843-4375

阪急宝塚線「豊中」駅下車すぐ（駅直結ビル）
（「豊中」駅は阪急梅田駅より急行で11分）
※地下3階・有料駐車場（210台）、1階・有料駐輪場あり
3. 内容 1. 初級日本語指導教材（指導案及び資料提示による討議）
2. 中級日本語指導教材（指導案及び資料提示による討議）
3. 教科と関わる日本語指導教材（指導案及び資料提示による討議）
4. 指導助言 大菅佐妃子（京都市教育委員会指導主事）
田中薫（提案側 とよなかJSL代表）
5. スケジュール 11：00～11：20 代表挨拶
提示教案の主旨説明
11：20～12：30 提示教案・初級
11：30～12：30 昼食
（会場ビル内に飲食店があります。）
13：30～14：50 提示教案・中級
15：00～16：20 提示教案・教科関連
16：20～16：30 講評
6. 参加申込み 件名「参加申込」、本文に所属・氏名・連絡先の郵便番号・住所・電話番号を記載の上、メールにて下記アドレスに7月11日（土）までにお申し込みください。（先着60名）
メール不可の方は問合せ先にご連絡ください。
kansaichiku_nihongo@yahoo.co.jp（堺市立三原台中学校 浦 久仁子）
7. 問合せ先 事務局代表 堺市立三原台中学校 浦 久仁子
Tel. 090-6663-2593
（平日は6/16～6/18以外の午後4:50以降にお願いします。）
8. 参加費 1000円（資料代込み）当日徴収
9. 共催 こどもにほんごプロジェクト
豊中市教育委員会
公益財団法人とよなか国際交流協会
とよなかJSL

《会員の皆様へのお願い》

本会は、前回より、年会費制を廃止し、其の都度、参加費を徴収させていただくことになりました。参加費は資料代、会場費及び講師交通費等に当てさせていただきます。また、今後のご案内につきましては、今回申し込みされたメールアドレスに送らせていただきますので、アドレス変更等された場合は、随時、ご連絡お願い申し上げます。また、今後の案内を郵送希望の方は、その旨ご連絡ください。

平成27年6月3日

様

関西地区日本語指導者研究会代表
大阪大学教育実践センター 工藤真由美

第26回 関西地区日本語指導者研究会 「日本語指導者スキルアップ講座 IN TOYONAKA」関係者派遣依頼

梅雨の候、みなさま方にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は外国につながる児童・生徒教育のために、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

本会は、外国につながる児童生徒の教育に携わる関西地区の小・中・高等学校現場の日本語指導者が、日本語の指導実際にかかわる方法や問題について、実質的な研究をしていこうと、平成3年度にスタートしました。会員数が増え、大阪・兵庫・京都・奈良・岡山・三重などからの小・中・高・大学の日本語指導関係者の参加があり、幅広い観点から意見が出るようになりました。しかし、近年、事務局員の諸事情で、会員の皆様のご期待に反し、年一度の会の開催が厳しくなっておりましたことを、深くお詫びいたします。

本年度は、文部科学省が、日本語指導を特別の教育過程として認めたこともあり、教科としての日本語のあり方を考える機会を模索することとしました。

つきましては、第26回の標記の会を下記のとおり開催いたします。

本会の設立当初の趣旨に立ち戻り、日本語指導にとって何が重要かを共に考える場を設定しました。10人の指導者が教案と指導資料を提示し、説明と質疑から教案に見える問題点を掘り出す、提案型討議で行います。教案を基に、指導資料の提示の方法、指導の目的を達成するための子どもの導き方など、様々な角度から日本語指導を考えたいと思います。具体的な資料を用いた討議では、皆様方の現在の課題や悩みを出し合えるような、参加者全員での交流の場となると存じます。

教案提示者は、公益財団法人とよなか国際交流センターの「こども日本語教室」で日本語指導をしている“とよなかJSL(Japanese for School Life)”です。“とよなかJSL”は豊中市教育委員会・公益財団法人とよなか国際交流協会との協働事業で日本語指導をしているボランティアグループで、学習力を高める指導に力を注ぐため研修を深めているグループです。

日本語教育担当者の出張に関しまして、格別のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 日時 平成27年7月25日（土）午前11：00～午後4：30
2. 会場 公益財団法人とよなか国際交流協会
大阪府豊中市玉井町1-1-1-601 エトレ豊中6階
TEL：06-6843-4343 FAX：06-6843-4375

阪急宝塚線「豊中」駅下車すぐ（駅直結ビル）
（「豊中」駅は阪急梅田駅より急行で11分）
※地下3階・有料駐車場（210台）、1階・有料駐輪場あり
3. 内容 1. 初級日本語指導教材（指導案及び資料提示による討議）
2. 中級日本語指導教材（指導案及び資料提示による討議）
3. 教科と関わる日本語指導教材（指導案及び資料提示による討議）
4. 指導助言 大菅佐妃子（京都市教育委員会指導主事）
田中薫（提案側 とよなかJSL代表）
5. スケジュール 11：00～11：20 代表挨拶
提示教案の主旨説明
11：20～12：30 提示教案・初級
11：30～12：30 昼食
（会場ビル内に飲食店があります。）
13：30～14：50 提示教案・中級
15：00～16：20 提示教案・教科関連
16：20～16：30 講評
6. 参加申込み 件名「参加申込」、本文に所属・氏名・連絡先の郵便番号・住所・電話番号を記載の上、メールにて下記アドレスに7月11日（土）までにお申し込みください。（先着60名）
メール不可の方は問合せ先にご連絡ください。
kansaichiku_nihongo@yahoo.co.jp（堺市立三原台中学校 浦 久仁子）
7. 問合せ先 事務局代表 堺市立三原台中学校 浦 久仁子
Tel. 090-6663-2593
（平日は6/16～6/18以外の午後4:50以降にお願いします。）
8. 参加費 1000円（資料代込み）当日徴収
9. 共催 こどもにほんごプロジェクト
（豊中市教育委員会
公益財団法人とよなか国際交流協会
とよなか JSL）